

伐ったら植えよう！再造林

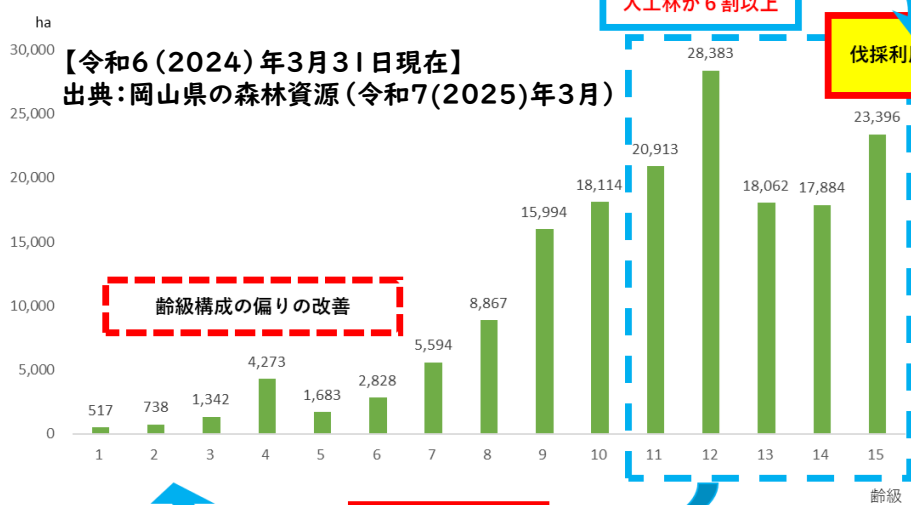
再造林はなぜ必要なの？

人の手によって植えられたスギやヒノキなどの人工林を伐採した跡地に、再び苗木を植えることを「再造林」といいます。

森林資源を次世代に繋げるため、「伐って・使って・植えて・育てる」林業サイクルを循環させ、木材生産や土砂災害防止、地球温暖化の緩和などの森林の多面的機能を持続的に発揮させるためにも、「再造林」を計画的に実施することが大切です。

■ 岡山県の人工林資源

スギやヒノキを主とする人工林は年々充実しているものの、若い人工林が極端に少なくなっているため、再造林による若返りが必要です。



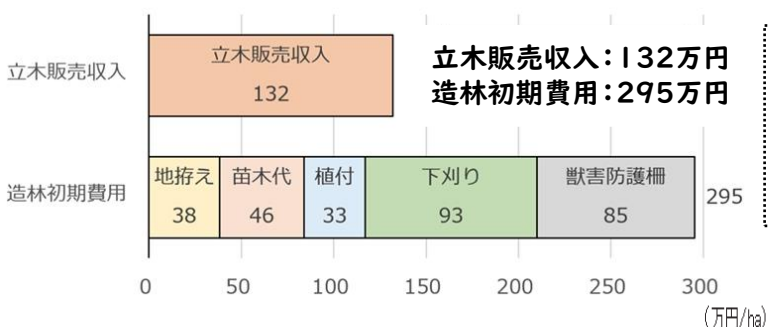
コンテナ苗（ヒノキ）

再造林費用はどのくらい掛かるの？

■ 立木販売収入と再造林費用

再造林費用は主伐による収入を大きく上回る。

（造林初期費用は立木販売収入のほぼ倍）



- ・引用：林野庁 HP（再造林の推進）
- ・資料：R6年度標準単価（スギ3,000本/ha植栽、下刈5回、獣害防護柵400m）
- ・立木販売収入はR5年度スギ山元立木価格にスギ10年齢級の平均材積315m³/haを乗じて算出

再造林への支援は裏面へ

再造林への支援はあるの？

将来の木材価格の見通しは難しいため、「再造林」をためらうことがあるかもしれません。

このため、当県では、極力、**森林所有者の自己負担無し**で再造林が実施できるよう、一貫作業※¹や低密度植栽※²等による低コスト再造林の普及を図るとともに、再造林に対し**手厚い補助**を実施しています。

※¹ 主伐（皆伐）と再造林を一貫して行い作業工程を省力化する作業
※² 従来、3,000本/ha程度で植栽していたものを 2,000本/ha以下で植栽し、苗木代や植え付け経費等が安価となる作業

①国・岡山県による補助金
最大87%の補助※³



②原木市場による助成金
最大150千円/haの助成※⁴

①と②を併用することで、再造林に必要な自己負担を大幅に軽減



岡山県マスコット
「ももっち・うらっち」



主伐 再造林 保育

作業区分	補助率	主な補助要件
地拵え、植付、苗木代	68%→87%	少花粉苗木による低密度植栽
下刈り	68%→100%	少花粉苗木による再造林地

※³ 森林経営計画に基づき、少花粉苗木を活用した低密度植栽(2,000本/ha以下)を行った場合は、県による補助率の嵩上げがあります。(獣害防護柵についても支援があります。)

※⁴ 森林組合を通じて、県森連共販所に出荷するなど、一定の条件があります。

伐採・再造林を行う時は森林経営計画の作成を！

森林経営計画は、「森林所有者」又は「森林の経営の委託を受けた者」等が自ら経営を行うまとまりのある森林を対象に、伐採や再造林などの施業等について作成する5年間の計画です。計画の認定を受けることで国や県から再造林等の支援を受けられます。

- 令和7年度 林業サイクル推進コーディネート事業
- ・岡山県農林水産部林政課森林企画班 ☎086-226-7453
 - ・委託実施機関：岡山県森林組合連合会 ☎701-1202 岡山市北区檜津491-1 ☎086-236-6530

再造林等への支援や森林経営計画の作成については、対象森林を管轄する県事務所へご相談ください。

備前県民局森林企画課 ☎086-233-9833	備中県民局新見地域森林課 ☎0867-72-9169
備前県民局東備地域森林課 ☎0869-92-5166	美作県民局森林企画課 ☎0868-23-1377
備中県民局森林企画課 ☎086-434-7051	美作県民局真庭地域森林課 ☎0867-44-7566
備中県民局井笠地域森林課 ☎0865-69-1631	美作県民局勝英地域森林課 ☎0868-73-4058
備中県民局高梁地域森林課 ☎0866-21-2847	